
















カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	当社は木材の有効利用供給で社会環境の貢献する業務を行っているため取得は予定していない			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	SNSなどを利用し、発信をしている (予定)HPを開設し、情報の開示を行ってゆく												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	丸太の製材、木材加工で排出される木くずを木材乾燥のバイオ燃料として使用している							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン購入法、合法木材、・SGEC、FSC、信州木材製品認証を通じ、原料の使用に努め、トレーサビリティを確立している												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄に関与が無いよう、就業規則に規定し社内周知している																16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与が無いよう、就業規則に規定し社内周知している																16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	(予定)保護に取り組んでゆく									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	担当者を決め、担当者のみが管理している																	16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱いを行っていないことを確認している																	16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	反社会勢力との関係を排除、周知している (予定)供給者の選定基準作成する					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	長野県認証センターの基準を使い、仕組みを構築している			3.9										12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	木材、木材製品の品質管理や、品質保証制度の認証、認定を取得し品質保証の仕組みを構築している											9								
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	丸太製材時にできる端材はトイレトペーパーやお箸、ウッドチップにして環境に配慮している							6						12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	SNSを利用し発信する事で、県産材の利用率向上に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	県産材や地域材の利用率向上に向けて積極的に見学を受け入れている				4						9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域のボランティア清掃や地域の社会貢献活動に賛同・寄付を行っている 地域の木育授業に協力し県産材の普及に貢献している				4								11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	地域の木を使い、木の地産地消、地材地建を通し地域材の利用向上に務めている 信州木材認証製品センターの認証工場を取得している									8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内会議で提示、社内に掲載することで共有している										8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	掲示板・社内集会等で法令遵守(コンプライアンス)の重要性を全社員に示している 建築基準法、消防法、労基法等の法改正情報を入手し法令遵守する体制を整備している																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	広報部を設置し自社の活動が社会環境に貢献していることを発信している																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	経営者が直接ステークホルダーと対話し、具体的な対応に努めている																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	接着剤、塗料、潤滑油、燃料等の使用量を管理し、人体、環境へのリスクアセスメントを行っている																		16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	規格、基準、法令を遵守し企業活動に責任を持って取り組んでいる																		16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	(予定) BCP (事業継続計画) を策定する											9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる (予定)後継者育成スケジュールを作成していく										8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
子どもたちへの木育活動	木育を通じて将来、地域材や県産材に興味をもってもらい製材業や林業に携わってくれる人たちが増えるように活動する				4														15	17
SNSでたくさんの方々に知っていただき、一緒に取り組む	山の現状をSNSを利用し発信、たくさんの方々に知っていただき森林サイクルや山の現状を改善していく				4							11		13					15	17
地元企業の活性化	弊社のSNSで地元工務店・大工さんを紹介し、地域の方に知っていただくことで持続可能な地域を一緒に作っていく				4							11							15	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるほし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)